

# 辻井タカ子後援会だより

2005年  
5月

第92号

辻井タカ子のホームページアドレス  
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会  
連絡先：堀本：604-5820  
：辻井：604-7914



## 辻井タカ子議員の報告

### 過去最低の投票率 しかし期日前投票お増加

「市長候補になってよかった！ 市民のみなさんがほんとに困って見えるのが肌身で感じた」

「あたたかい会」の候補者だった平田哲彦さんは、このように感想を述べられました。私も参加していて平田さんのフットワークのよさ、柔軟性、しかし、市民の立場に立つという頑固さは一貫していると感じました。

### 市長選挙をたたかって

立候補は迷いましたが、市長選挙をたたかってよかったと思いました。それは

土木中心の財政を市民の暮らしを守る流れに変える必要性  
行政押しつけ合併でなく「自立のまちづくり」をしっかりと  
行うことの重要性

粉じん公害など「発生源は特定できない」と言う市の姿勢の問題点、地域の皆さんの苦しみなどをわかりやすく示し、企業や県、国にしっかりとものが言える市政の大切さ

この三点を中心にした訴えが短期間で具体的にしっかりと出来たからです。今回の得票は投票率の低さも含め残念ですが、反応もよく今後につなぐ大きな宝だと思えます。とてもいい勉強をさせてもらい、ありがとうございました。



八田ひろ子さんの応援を受けるひらたさん



「市民にあたたかい東海市をつくる会」 ひらた哲彦

#### 選挙結果

投票率 34.89%

ひらた哲彦 4,833票

鈴木 淳雄 22,569票



演説中に見かけたすてきな花壇

後援会のみなさん、ご支援ありがとうございました。

日本共産党が推薦した「市民にあたたかい会」の平田哲彦さんは、立候補の表明が遅く、知らない人も多くいました。しかし平田哲彦さんの訴えは、日に日に共感の輪が広がり、過去最低の投票率(34.89%)のなか、4,833票(得票率17.7%)を得ることができました。

告示後、「市長選挙あるのですか!」「公報車が廻ってこない」「市長選挙広報が21日に届いた」など市長選挙の広報が不足していることがわかりました。

みなさん、鉄鋼企業は、鈴木陣営の出陣式に企業の駐車場を貸しました。さらに毎日のように企業内放送で市長選挙の棄権防止の放送を流し期日前投票を促しました。

このような中、低投票率にあっても期日前投票は、2.99%と、前回2.83%(投票率46.44%)より高くなっています。これでは鉄鋼企業優遇市政がこれからも続くのではないのでしょうか。

「市民が主人公」の立場で引き続き頑張りたいと思います。

### みなさんの声

残念だった！実は顔も実物も拝見したことはなかった。投票率の悪さにビックリ。マンネリ化しないように投票にはいつている。 道才Sさん

大きな企業がついてたら太刀打ちできないよね。東海市は新しいことが入りやすいところだ。

道才Sさん

いつも選挙は関心が低いと感じていたけど、今回は特に感じた。せめて50%の人で選ぶようにしないと、こんな低い投票率では再選挙をした方がいいと思う。一般庶民の心がわかる人に市長になってもらいたい！ 富木島Kさん